

授業科目

視覚機能評価学

担当教員名 前田 史篤、谷 佳子	対象学年	3	対象学科	視機
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○	○	○

授業の概要

臨床場面における検査データの評価について学ぶ。眼科検査における疾患別の検査データを評価する力を修得する。

授業の目的

模擬症例から考えられる問題点と目標設定、検査および訓練プログラムの立案について理解する。

学習目標

1. Problem Oriented SystemとProblem Oriented Medical Recordが理解できる。
2. 主訴から必要な検査を計画できる。
3. 提示されたデータを正しく読み取ることができる。
4. 与えられた課題をケースレポートにまとめることができる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	ガイダンス レポートのまとめ方	講義	前田 史篤
2	Problem Oriented SystemとProblem Oriented Medical Recordについて	講義	前田 史篤
3-4	白内障術前検査	講義	谷 佳子
5-6	眼内レンズ度数計算	演習	谷 佳子
7-9	弱視症例	講義	前田 史篤
10-12	斜視症例	講義	前田 史篤
13-14	ケースレポート	講義および演習	前田 史篤
15	まとめ	講義	前田 史篤

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	視能学 第2版	丸尾敏夫、久保田伸枝、深井小久子 (編)	文光堂	2011年	18,000円+税	前年までに購入済み
	眼科検査ガイド 第2版	根木昭 (監)、飯田知弘、近藤峰生 (編) 他	文光堂	2016年	24,000円+税	前年までに購入済み
参考書						
その他の資料						

評価方法

定期試験 80%

提出物 20%

履修上の留意点

再試験、追試験は原則1回のみ実施する。
締切を過ぎたレポートは原則受け取らない。

オフィスアワー・連絡先

毎週水曜日のお昼休み

P310

fumiatsu-maeda@nuhw.ac.jp